

## 事業報告書

第4期

2019 - 2020

特定非営利活動法人サードプレイス



### ご挨拶

サードプレイスは『鶴見区内の子どもたちに「頼れる大人」が身近にいる地域をつくる』ことを目指し、『子どもたちにはサードプレイスをつくり 大人たちには、子どもたちと出会う場をつくる』取り組みをしています。  
 今期は、横浜市から認可を受け横浜型児童家庭支援センター「子ども家庭支援センターつるみらい」、ヨコハマ市民まち普請事業を活用して立ち上げた「鶴見の多文化・多世代の共創拠点230cafe（つみれカフェ）」という大きな事業が始まりました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、緊急事態宣言の発令や長期間にわたっての休校など、これまで誰も経験したことがない困難に直面しました。事前に計画していたようにはできなくなってしまいましたが、自分たちにもできることは何かを考え、行動し続けていきます。  
 子どもたちの居場所についても、新しい生活様式や子どもたちの生活の変化に対応し、子どもたちに寄り添うことができる場にするため、改めて役割から見直していく機会にしていきたいです。

代表理事 須田洋平

- ▶名称 特定非営利活動法人サードプレイス
- ▶目的 この法人は、地域で暮らす子どもたちや大人に対して、子どものサードプレイス（居場所）づくりや「生き抜く力」を身につけるための体感・体験・学習に関する事業を行い、子どもたちの未来が明るくなり、豊かで充実した地域づくりに寄与することを目的とする。
- ▶事業内容 (1)子どもの発達における総合支援事業  
(2)地域資源の調査・研究・開発事業  
(3)その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
- ▶役員 代表理事：須田洋平 副代表理事：福德未来・石田輝樹 理事：安富祖美智江 監事：山路清貴
- ▶法人設立 平成29年2月28日

令和元年度 活動計算書  
2019年7月1日から2020年6月30日まで

科目	金額
I 経常収益	
受取会費	101,000
受取寄附金	283,807
受取助成金等	11,180,842
事業収益	1,085,672
子どもの発達における総合支援事業	185,970
拠点運営事業収入	899,702
その他収益	503,109
経常収益計	13,154,430
II 経常費用	
事業費	
人件費	1,789,452
その他経費	7,496,991
管理費	
人件費	418,868
その他経費	137,924
経常費用計	9,843,235
経常外費用計	
税引前当期正味財産増減額	3,311,195
法人税、住民税及び事業税	18,600
前期繰越正味財産額	613,448
次期繰越正味財産額	3,906,043

貸借対照表  
2020年6月30日現在

科目	金額
資産の部	
流動資産	14,158,962
固定資産	3,786,207
資産合計	17,945,169
負債の部	
流動負債	1,539,126
固定負債	12,500,000
負債合計	14,039,126
正味財産の部	
前期繰越正味財産	613,448
当期正味財産増減額	3,292,695
正味財産合計	3,906,043
負債及び正味財産合計	1,745,169

「傾きが「寄り悪い」をイメージ  
「寄りかかってほしいんだよ」というメッセージ

「前を向く、笑顔の子ども  
「耳を傾けてくれる大人  
「3」が耳っほい

「ホップ・ステップ・ジャンプみたいな  
元気さ、多様な人、つながり

つなぎます  
(場と人、人と人、取り組み)

## つるちゃん寄付金つき LINEスタンプ 販売中!

「つるちゃん」は、つるみどりプロジェクト(※1)から生まれたキャラクターです。2018年4月からは、NPO法人サードプレイスのメンバーとして一緒に活動をしてきています。こども食堂や学習支援などの子どもたちの居場所づくりを意識して、当時大学生でつるみどりプロジェクトのデザインを担当していたnatsukiさんが作成し、LINEクリエイターズスタンプとしてリリースしました。※1鶴見の子どもたちのために自分たちができることをしよう!という大学生のプロジェクト

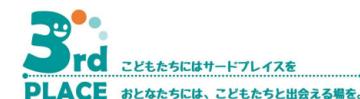
©natsuki



つるちゃんのスタンプ その1  
<https://line.me/S/sticker/3435226>

つるちゃんのスタンプ その2  
<https://line.me/S/sticker/3493571>

natsukiさんのご厚意で、スタンプの売上はNPO法人サードプレイスの活動にご寄付いただけることになりました。 各1セット40種 **120円**



特定非営利活動法人サードプレイス

230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央4-7-15-402  
 TEL: 080-9535-1594 E-mail: thirdplace.tsurumi@gmail.com  
 ホームページ: <https://www.n-thirdplace.com/> Facebook: <https://www.facebook.com/thirdplacetsurumi>



## ◆こどもの居場所づくり事業

### 地区センカフェ

サードプレイス：こどもたちの居場所



クリスマス会  
子どもたち発表  
25人でパパ抜き

### 地区センカフェ～こどもたちの居場所実践～

- ・オープンスペース  
33回開催 延べ893人参加  
毎週火曜日 15:00～17:00
  - ・夜の部：学習会  
9回開催 延べ46人参加 学習ボランティア 延べ45人
- 場所：横浜市寺尾地区センター

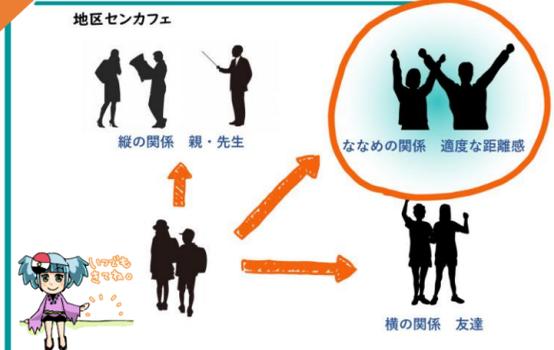


※実施費用の一部に、鶴見区青少年の居場所づくり活動 補助金を活用。



こどもたちとなめなめな関係を築ける大人たちを  
地域に増やしていきたい

### ◆ サードプレイスの役割



### 中学校内での学習支援

公立中学校から依頼を受けて、学校内で学習会を実施  
木曜日 図書室等を活用  
12回開催  
延べ65人参加 学習ボランティア 延べ53人



### 休校期間中の学習支援

3月17日～5月26日  
中学校・地区センカフェ学習会の参加  
LINE等を活用したオンラインでの学習サポート  
11回開催  
延べ28人参加 学習ボランティア 延べ11人



基本は自習型  
取り組む問題を画像で送ってもらって  
わからないところを質問  
メッセージのやり取りで解き方を解説

### 高校生の居場所事業

6月：ヒアリング 7月から実施

中学生学習支援の卒業生  
と関係が続けられる  
居場所の必要性を感じ  
ていました。

NPO法人ABCジャパンと  
連携し、高校生のた  
めの居場所事業をスタート  
します。

学校帰りに  
バイトや塾の前に  
ふらっと寄れる  
拠り所（よりどころ）に  
なれたらと思っ  
て場を開いていきます。



## ◆こども家庭支援センターつるみらい



令和2年4月1日に横浜型児童家庭支援センターとして、横浜市の認可を受け開所しました。児童福祉法に基づき設置された児童福祉施設です。スタッフは、社会福祉士、心理士、保育士などで構成され、地域の子育て家庭の皆さんからの相談に対して、専門的な支援や援助をおこないます。

こどもたちの居場所づくりとして、多くの子どもたちと出会ってきました。いろいろな悩みや困りごとを抱えている子どもも多く、専門的な対応の必要性を感じていました。地域の受け皿になれるよう、これまで培ってきたネットワークや経験が生かせるのではないかと、運営者となりました。しっかりと責務を果たせるよう努めます。

## ◆サードプレイスへの声

▼学習会に参加している中学生  
学習会があって良かったです。苦手だった勉強が楽しくできるようになり、志望校に合格することができました。ボランティアの人たちのように勉強を教えられるようになりたいと思いました。

▼賛助会員様  
サードプレイスが長い間、考慮計画していた事業がどんどん実現していく様子に様子を敬意を表します。今後ますますのご活躍を祈ります。

▼ご協力いただいている町会の役員様  
子どもの支援のことには関心が低かったが、サードプレイスの講演会にたびたび参加することで色々なことがわかり、大変ありがたく思っています。これを機会により一層子どもたちのことを考えていきたい。



## ◆鶴見区にお住いのひとり親世帯向け食料品提供

「コロナの感染拡大で生活に大きな影響を受けている。」「ひとり親で周りに頼れる人がいなくて大変です。」という声を聞き、鶴見区にお住いのご希望のあったひとり親世帯に対し、寄付で募った食料品を提供しました。

ご寄付は「震災の時はお世話になったから」と東北の産品を送ってくださった方  
自分もひとり親家庭で「米があればなんとかなった」とたくさんのお米を購入して送ってくださった方

「活動費に使うって!」とご寄付をくださった方、  
多くのご支援者様に支えていただき取り組むことができました。

ご提供した家庭の方から「ありがとうございます。本当に助かります。」とお礼をいただきました。ご寄付いただいたものを仲介してお届けしているの「ありがとうございます」はご寄付・ご協力いただいた皆さまにしっかりお返ししなければ、配達で各家庭を回りながら思いました。私たちのような「仲介者」が機能することで鶴見区内の助け合いの仕組みを作っていけると感じました。



多くの食料品のご寄付をいただきました



## ◆サードプレイス講演会



「子どもたちが孤立しない社会の実現のために」というテーマで、若者支援をしている荒井さんをお呼びしお話しいただきました。  
ゲスト登壇：荒井祐介氏（NPO法人サンカクシャ）



緊急事態宣言期間中に「不登校・ひきこもり」をテーマに講演会を実施。オンラインライブ配信は、初めての試みでした。  
ゲスト登壇：キラコンテンツ（漫才協会所属）



## ◆多文化・多世代の共創拠点230cafe（つみれカフェ）

多文化・多世代の住民の出会いとつながりづくりを促進する拠点として、令和2年4月1日にオープン。地元地域の方にご利用いただける拠点を目指しています。2018年にヨコハマ市民まち普請事業への企画提案から2年。つみれプロジェクト実行委員と連携し拠点を運営しています。



4月1日にオープン、翌週4月8日～6月1日：新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言により営業を自粛。

- ・居場所の実施  
高校生の居場所、近隣に住むご高齢の方のサロン
- ・貸スペース  
地域や団体の打ち合わせ、ワークショップの実施
- ・ランチ営業  
食を通して繋がれる場として週3日ランチ営業

思い描いていた形での運営は厳しいですが、新しい価値やコミュニティが作れるよう考えています。

### ・生活協同組合パルシステム神奈川と連携

『230cafe』の施設使用と運営協力に関する契約書を締結し、事業協力者としてパルシステム神奈川と230cafeの運営を共同でおこなっています。  
(2020年8月31日よりパルシステム神奈川ゆめコープから名称変更)



## ◆つみれまちなかりビング

介護予防を目的に、近隣にお住いのご高齢の方が集まれるサロンを実施

ケアプラザ、社協、区役所と連携しています。

横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業を活用